

SMILE通信

2023年10月

デメリット!?

市教委委託のクラスサポートが7月から開始され、あまりにたくさんの依頼校数に驚いたのが3か月前。今年も11月で市の予算は終了になりそうです。そんな中、川崎市の高校生からメールをいただきました。

川崎市の私立高校1年生のそのグループでは、社会問題の解決を目指す探求学習で「教師の過重労働問題」をテーマにしたのだそうです。川崎市周辺には教員をサポートする企業や団体がほとんどないのでSmileういんずに質問したいと問い合わせメールが届きました。

質問の中に、「教員をサポートすることでメリットは明確にあると思うのですが、デメリットはありますか?」というものがありません。「デメリット」・・・皆さんはどう思われますか?

彼らの予測では、「引継ぎがうまくいかない」「信頼を得づらい」などでした。確かにそれもあるけど打合せやコミュニケーションの工夫をすることで補えるところもあります。私たちが考えるデメリットは、困っている学校を現場をよく知っている教職経験者が助けるという直線の関係(対処療法!?)では、社会問題として認知されない、支援や制度改革が広がらないということです。ですからいろいろな人に関心を持ってもらうことが大事です。他県の高校生に関心を持ってもらい、「広報面でサポートしたい」と言ってもらえたありがたい出来事でした。

最近のサポート依頼から ~こんな依頼にも応えています~

- 担当不在サポート；校外学習で全校児童が縦割りグループで活動する。救護の拠点を2か所作りたいので養護教諭経験者のサポーターをお願いしたい。
- 運営サポート；中学校の合唱コンクールで伴奏者が足りない。伴奏してもらえる人を2人お願いしたい。
- 事務作業サポート；就学時健診で手が足りない。見守り等手伝ってもらえる人をお願いしたい。



お願い

市委託のクラスサポートでは、通常学級で支援が必要な児童やクラスにサブティチャーとしてサポートに入ります。9月のサポートでは、当日行ったら担任の先生がお休みというケースがたくさんありました。ますます手が足りず大変なことは承知しておりますが、サブティチャーとして入ることになっておりますので、学校職員の方の見回りや授業対応などを、できる限りお願いしたいと思っております。

問い合わせや訪問が増えています

株式会社クワサンプラス

県内の高校野球などの冊子を出版しているウェブ会社です。中学校部活動の地域移行の推進をお手伝いしたいとの意向で訪問してくださいました。部活動を民間の会社や、保護者、地域の人材や退職教員で担えないものかと考えているのですが、地域によっても考え方に差があり、なかなか思うように進まないのだそうです。今回は学校とのアプローチの仕方等について話し合いました。



保育の勉強をしている高校生

新潟市の高等学校で保育の勉強をしている高校生2人です。2人は保育に関わる教師や保育士の仕事の大変さを緩和する手立てがあまりなされていないことに憂慮を感じているそうです。私たちの話を聞きながら、保育の世界ももっと働きやすくなったらいいのにと感想を述べていました。

岡山県の元高校教師

今は、現場で働く先生方の悩みを聞くお仕事をされています。悩みを聞いているうちに、「聞くだけではだめだ。実働で助けてあげなければ…。」という思いを強くもたれたのだそうです。Smile ういんずができた経緯や活動の様子、運営の仕方を熱心に聞いていられました。



いろいろな方が、いろいろな立場で「学校」の大変さを憂慮し、働きかけようと行動していることに感銘を受けました。それとともに、私たちも頑張っていこうという決意を新たにしました。

「連合・愛のキャンパ」地域助成決定！



2023年度も「連合・愛のキャンパ」の助成対象団体に決定し、助成金をいただきました。

Smile ういんずは社会貢献活動として「教育・文化などの子供の健全育成活動」を行っている非営利団体ということで新潟県教組様、新潟市教組様の推薦を受けて申請させていただきました。

いただいた助成金は事務管理費として有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

賛助会費のご協力を！

担当不在サポート依頼の予定数オーバーが続いています。

年度末までサポートを続けられるよう、賛助会費のご協力をお願いいたします。



〒950-2023 新潟市西区小新 3-15-7
TEL:090-7260-6976 FAX:025-231-0897
Email: smilewinds2014@yahoo.co.jp



検索 教員サポートSmileういんず

裏面もご覧ください